

## 平成 25 年度瀬戸内海国立公園子どもパークレンジャー事業（広島地区）

実施日時：平成 25 年 9 月 21 日（土）9:00 ～ 22 日（日）17:00

場 所：江田島青少年交流の家及びその周辺海岸（広島県江田島市江田島町津久茂）

講 師：西原 直久 氏（さとうみ科学館）

参 加 者：20 名（募集定員 20 名）

天 候：晴れ

内 容：瀬戸内海の干潟や藻場、磯に生息する生き物観察を行ったほか、夜には海に仕掛けをし、ウミホタルの捕獲を体験した。

### 【実施風景】



広島港に集合

今回の子どもパークレンジャー（以下、JPR）は 15 名が広島市内、5 名が江田島市より参加しました。



いざ、江田島へ！

江田島へは広島港から船で向かいます。約 30 分の船旅です。



## 開会式・オリエンテーション

バスを乗り継いでやっと交流の家に到着しました。  
まずは2日間の目的や流れを説明します。



## JPR 任命式

レンジャー（自然保護官）より任命証を手渡します。  
2日間子どもパークレンジャーとして頑張ってくださいね！



## 国立公園とレンジャー

そもそもレンジャーってなに？  
レンジャーがどんなお仕事なのか、レンジャーが働く国立公園が何なのかを説明。



## フラフープで一致団結！

2日間一緒に行動するチームの団結力を強めるため、いくつかゲームを行いました。写真は手をつないだままフラフープをくぐる早さを競うゲームです。



### 海辺のフィールドビンゴ

海がどんなところなのか、何があるのかみんなで見つけてみよう！  
ビンゴに倣って、ぬるぬるするもの、小さいものなど探していきます。



### 海辺の生き物観察

干潟・藻場・磯のある荒代海岸に場所を変え、生き物観察をします。



### マテガイ採り

土の中にあるマテガイは穴に塩を入れるとひょこっと出てくるので、頭をつかんで引っこ抜きます。



### 見つかった生きもの

左上から時計回りにケヤリムシ、メリバウミウシ、マテガイ、ガザミ



こんな大きなガザミを見つけた子も  
いました！



ウミホタルについて

西原先生より「ウミホタルの神秘」  
について。体が光る夜光虫と違って  
ウミホタルは放流したルシフェリン  
という物質が酸素と化学反応を起こ  
して光ります。



ウミホタルの観察

カニカメラを入れた瓶を沈めて30分。  
たくさんのウミホタルが集まりました。  
ウミホタルのきれいな光をカメラで  
撮影できないのが残念！



夜の浜辺で

最後に夜の静かな浜辺に座って無言  
で過ごしました。また、レンジャー  
から語りがあり、1日目のJPRを終  
えました。



## マイクロパーク

2日目の朝は自然公園を作ってみよう！ということで、1人1人が小さな公園を作り、見どころをガイドしました。



## アカテガニ

荒代海岸近くでも見られるアカテガニ。山にすむカニですが、夏の大潮の夜に山を下りて海で産卵します。その数なんと数万個！



## アカテガニの試練

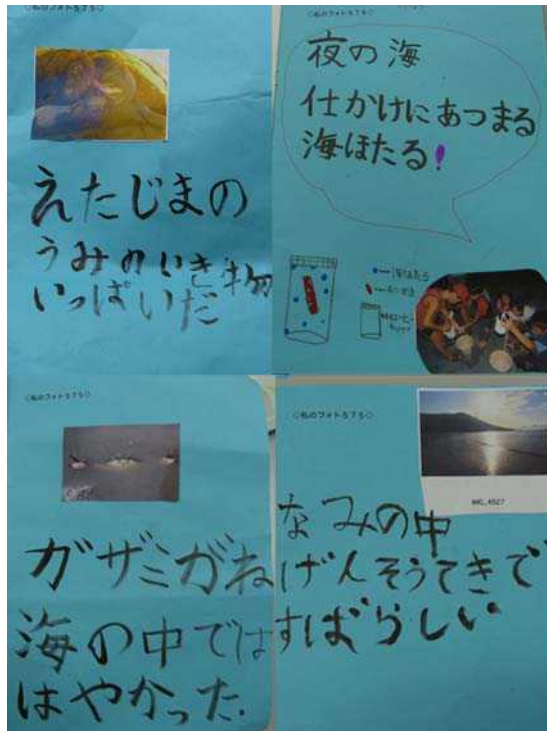
数が増えすぎないの??

いえいえ、大人になれるアカテガニはわずか数匹。様々な試練があることをJPR自身が稚ガニとなって体験します。



## 私のフォト575作り

最後に2日間で体験したことを振り返って写真入りの川柳を作りました。



## 私のフォト575

みんなが作った作品をスライドショーにして、2日間をふりかえりました。

(作品は別添PDFからご覧いただけます。)



## 帰路

江田島のお友達とお別れして、フェリーで帰路につきました。

2日間で感じた瀬戸内海の魅力を是非たくさんの人に伝えてください  
ね！